

ボーリング調査（地質調査）と測量調査の結果をご報告します！

やわらかな春風に心華やぐ季節となりましたが、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。平素より(仮称)弥富車新田土地区画整理組合発起人会の活動にご理解・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、前号のまちづくりニュースでお伝えしましたとおり、昨年12月9日（月）から25日（水）にかけて、精度の高い地盤解析を行い地盤対策に要する工事費を精査するためのボーリング調査を実施しました。

また、11月6日（水）には、当地区近傍にあるJA あいち海部総合支援センター様のご協力のもと、造成工事による影響を把握するための測量調査を実施しました。

その結果、地層分類を細分化し精度を上げた地層構成が把握できたことにより、これまで想定していた工事費の削減と事業フレーム(総事業費等)の好転が期待できる結果となりました。

今後は、より土地区画整理事業の実現性を高めるため、今回のボーリング調査（地質調査）及び測量調査の結果のほか、事業化検討パートナーからのご意見・ご指摘等を踏まえながら、事業計画案の検討・作成を進めて行く予定です。



(写真左) ボーリング調査の様子
(写真上) 測量調査の様子

■事業化検討パートナーとの覚書提携期間を延長しました。

昨年3月28日に、事業化検討パートナー（日本エスコン・清水建設共同企業体）と締結した覚書の提携期間（第4条）を1年間延長する変更覚書に当発起人会、事業化検討パートナーの双方が合意しました。

今後は引き続き、当発起人会と事業化検討パートナーが協力・連携し、土地利用計画案や事業計画案の検討など本事業の実現に向けた検討を進めて参ります。